

日本岩石鉱物鉱床学会平成18年度第1回評議員会議事録

日時：平成18年10月31日（火）14:30～16:00
場所：国立科学博物館（上野）3階 講義室

出席者：板谷会長，阿部，石渡，榎並，小畑，大谷，土山，富樫，馬場，小山内，小澤，奥山，鈴木，田切美，松原，吉田各評議員（16名）工藤会計常務委員，森下庶務委員
欠席：荒井，有馬，貴治，佐藤，林，廣井，宮下，榊原，中川，中村，根建，平島，藤巻，宮嶋，前田（15名）

議題

1. 報告事項

1. 平成17年度通信総会審議結果報告

小山内庶務常務委員より平成17年度通信総会審議結果について会議の成立と審議結果の賛成多数が以下のように報告された。

八ガキ発送総数：669（全会員数 678 名，海外在住 9 名除く）

返送総数：191（総会成立は会員数の 1/10 以上）

有効投票数：190

内訳：賛成：145 + 会長に委任：45 + 反対：0

無効投票数：1

2. 会員報告

小山内庶務常務委員（平島会員常務委員代理）により前回平成18年9月22日以降の会員動静報告があった。大学院・学生会員1名，購読会員1件、復活2名で、退会は正会員6名。

3. その他

- 学会統合作業部会報告が小畑前会長よりなされた。土山評議員より、役員すべてを1年目は暫定的に統合学会の役員として運営を行うことが報告された。
- 板谷会長から、JMPSのJ-STAGE早期公開システム利用のため、事務員研修出席に係る東京出張費を岩鉱・鉱物両学会で折半支給したことが報告された。

審議事項

1. 平成18年度常務委員会委員の選出

下記の常務委員案が板谷会長から提案され、承認された。

委員長：板谷徹丸

庶務：小山内康人 委員：森下知晃

会計：工藤康弘 委員：掛川 武

G K K 編集：藤巻宏和 委員：長瀬敏郎

JMPS 編集：榎並正樹 委員：近藤 忠

行事：榊原正幸 委員：鈴木昭夫

会員：平島崇男 委員：河上哲生

地惑連合連絡担当：大谷栄治 吉田 武義

2. 「岩石鉱物科学」編集委員会岩鉱グループ委員の選出

下記の案が板谷会長から提案され、承認された。

委員長：藤巻宏和 副委員長：林謙一郎

委員：長瀬敏郎，荒川洋二，有馬 眞，石渡 明，氏家 治，大谷栄治，加藤 工，掛川 武，木股三善，木村 眞，工藤康弘，近藤 忠，柴 正敏，周藤賢治，田切美智雄，田中久雄，谷口宏充，中村美千彦，根建心具，長谷中利昭，林信太郎，平島崇男，藤縄明彦，前田仁一郎，水田敏夫，村田 守，吉田武義

3. 選挙管理委員会5名の推薦

下記のように板谷会長より提案され、承認された。

選挙管理委員会委員長 土屋範芳

選挙管理委員会委員 後藤章夫，宮本 毅，鈴木昭夫，栗林貴弘

4. 研究奨励賞（兼論文賞）審査委員会委員候補者の選出（定員12名のうち交代分6名）について、下記のように提案・審議され、承認された。

留任6名

阿部なつ江 小澤一仁 小山内康人 佐藤博明

廣井美邦 吉田武義

任期満了により再任できない会員（6名）

赤荻正樹 石渡 明 榎並正樹 中川光弘

西山忠男 平島崇男

< 研究奨励賞審査委員会委員候補者 >

交替分委員の候補者（今年度中60歳未満）(29名)から6名を選ぶ。

赤坂正秀 荒井章司 有馬 眞 小畑正明

大谷栄治 奥山康子 川崎智佑 貴治康夫

工藤康弘 榊原正幸 鹿園直建 鈴木和博

土山 明 富樫茂子 中村美千彦 林信太郎

藤縄明彦 藤巻宏和 前田仁一郎 松枝大治

水田敏夫 宮嶋 敏 宮島 宏 村田 守

馬場 敬 大和田正明 角替敏昭 渡邊公一郎

池田保夫

なお、候補者リスト以外の正会員にも投票できるよう配慮する。

5. 科学研究費問題検討小委員会の件について

* 平成17年9月23日開催の平成17年度第1回評議員会での承認事項学術会議の組織変更・科研費審査委員の推薦方法の変更があり、それを受けて5月の評議員会での有馬科研費問題小委員会委員長からの提案があったように、この委員会の存続意義が認められない。今後は、このような委員会をスケールメリットを生かした体制に発展させるために、地惑連合に対してこの手の委員会の設置を岩鉱学会から要求する。地質学会でも連動の動きがある。

* 平成18年5月15日開催の平成17年度第2回評議員会で小山内評議員より「科研費問題」に関する委員会を再開したい旨提案され、審議の上、了承された。

以上の経緯から、以下の候補者（今年度中60歳未満）(20名)から定員15名を選ぶことが審議され、承認された。

< 科学研究費問題検討小委員会委員候補者 >

赤坂正秀 荒井章司 有馬 眞 石渡 明

小畑正明 小山内康人 大谷栄治 榊原正幸

鹿園直建 鈴木和博 土山 明 中川光弘

中村美千彦 林信太郎 廣井美邦 平島崇男

藤巻宏和 松枝大治 水田敏夫 吉田武義

6. 渡邊萬次郎賞審査委員会委員候補者の選出について

定員7名のうち交替分4名について下記の通り審議され、了承された。

交替分4名：板谷徹丸 丸山茂徳 小畑正明 土山 明

留任 3名：荒井章司 鹿園直建 吉田武義

7. 三鉱学会名簿の件

小山内庶務常務委員より、三鉱学会名簿が流出しているとの情報が続いていることが報告され、次回の名簿形態をどのようにするか三鉱連絡会で調整中のため、とりあえず会員には名簿

管理の注意喚起を「岩石鉱物科学」誌を通して行う旨が報告され、審議の上、了承された。

8．2007年開催 平成18年度岩鉱学会の件

小山内庶務常務委員より、3日間の日程を確保しており、1日目午前には岩鉱学会・最終総会、および統合学会・設立総会を開催し、午後からは統合学会（日本鉱物科学会）として活動する事が報告された。また、小澤評議員（東大LOC）が岩鉱学会から担当委員として数名を選ぶことが審議され、承認された。

9．連合大会の件

連合大会に関して、すでに下記の通り活動が行われている事が報告され、承認された。

2007年連合大会日程：平成19年5月19日（土）～5月24日（木）

会場：幕張メッセ国際会議場

正プログラム委員：角替敏昭 副プログラム委員：高橋 浩

10．その他

- (1) 「第44回アイソトープ・放射線研究発表会」（平成19年7月開催予定）への共催として参画の可否について、共催としての参画と藤巻評議員を推薦する事が報告され、審議の上、了承された。
- (2) 国際シンポジウム共催依頼について（小山内庶務常務委員）
2007年11月8～10日に九州大学で開催予定の、第4回ゴンドワナからアジア国際シンポジウム（学振国際研究集会・代表：小山内康人）について共催依頼があり、審議の上、承認された。
- (3) 学振によるJMPS 科研費予算執行調査報告とそれに係る学術振興会開催（平成18年11月6日）の「適正な予算執行に関する説明会」出席依頼があったことが報告され、出席者は板谷会長に一任することが審議の上、承認された。